

## 予算特別委員会記録

1. 日時 令和2年9月4日(金)  
午前10時36分 開会  
午前11時19分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第76号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算(第7号)について  
(2) 議第77号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算(第1号)について  
(3) 議第78号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について  
(5) 議第79号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第1号)について  
(6) 議第80号 令和2年度白鷹町水道事業会計補正予算(第1号)について  
(7) 議第81号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第3号)について

---

### ○出席委員(10名)

|     |          |     |          |
|-----|----------|-----|----------|
| 2番  | 金田 悟 委員  | 3番  | 横山 和浩 委員 |
| 5番  | 丸川 雅春 委員 | 6番  | 笹原 俊一 委員 |
| 7番  | 小口 尚司 委員 | 8番  | 奥山 勝吉 委員 |
| 9番  | 山田 仁 委員  | 10番 | 菅原 隆男 委員 |
| 11番 | 関 千鶴子 委員 | 12番 | 遠藤 幸一 委員 |

---

### ○欠席議員(1名)

4番 竹田 雅彦 委員

---

### ○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

|    |   |        |
|----|---|--------|
| 町  | 長 | 佐藤 誠 七 |
| 副町 | 長 | 横澤 浩   |

|                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 教 育 長                          | 沼 澤 政 幸 |
| 総 務 課 長                        | 樋 口 浩 浩 |
| 税 務 出 納 課 長                    | 高 橋 浩 之 |
| 企 画 政 策 課 長                    | 菅 間 直 浩 |
| 町 民 課 長                        | 衣 袋 則 子 |
| 健 康 福 祉 課 長                    | 長 岡 聡   |
| 商 工 観 光 課 長                    | 齋 藤 重 雄 |
| 農 林 課 長 併<br>農 業 委 員 会 事 務 局 長 | 大 木 健 一 |
| 建 設 水 道 課 長                    | 鈴 木 克 仁 |
| 病 院 事 務 局 長                    | 渡 部 町 子 |
| 教 育 次 長                        | 田 宮 修   |
| 総 務 課 長 補 佐 兼<br>財 政 係 長       | 加 藤 和 芳 |
| 総 務 課 長 補 佐 兼<br>総 務 係 長       | 黒 澤 和 幸 |
| 監 査 委 員                        | 竹 田 謙 一 |

○職務のために出席した者の職氏名

|             |         |
|-------------|---------|
| 議 会 事 務 局 長 | 佐 藤 雅 志 |
| 補 佐         | 芳 賀 和 則 |
| 書 記         | 菅 原 美 樹 |

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は10名であります。

竹田委員より欠席の通告があります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第6回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）外5件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおり、一般会計から順に令和2年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

---

○議第76号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第76号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） それでは、ご説明申し上げます。

概要書の2ページをお開きいただきたいと思います。

初めに、概要でございますが、今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策、さらには7月豪雨災害対策を主として、感染症の影響により経営が悪化した病院事業への追加支援、それから、新・生活様式対応事業、地域経済活性化事業をはじめ荒砥地区防災倉庫整備事業等の防災対策など、緊急性の高い事業について対応したものでございます。

また、将来を見据え地元企業の事業継続を支援するため、白鷹町地域経済変動対策基金を創設し、財政措置の安定を図るとともに、人事異動等に伴う人件費の調整を行いました。

歳入について申し上げます。

款、補正額、説明の主なものについて申し上げます。

9款地方特例交付金、857万5,000円。令和2年度の算定結果に基づく調整でございます。

14款国庫支出金、7,849万1,000円。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付

金7,174万6,000円、社会保障・税番号制度システム整備費補助金122万1,000円、個人番号カード交付事業費補助金166万7,000円、同じく事務費補助金138万4,000円、子ども・子育て支援交付金168万9,000円などでございます。

15款県支出金、3,476万5,000円。新型コロナウイルス感染症対応職員慰労金給付事業委託金752万円、元気な農業経営による所得1.3倍プロジェクト事業210万円、豚熱等侵入防止緊急支援事業150万円、オンライン化促進支援事業費補助金501万円、新・生活様式対応支援事業費補助金1,659万9,000円、事業継承・雇用継続奨励補助金100万4,000円、いきいき雪国やまがた推進交付金146万3,000円の減額などでございます。

18款繰入金、300万円の減額。ふるさと応援基金繰入金の減額でございます。

19款繰越金、5,016万9,000円。

20款諸収入、1億30万円。病院事業会計貸付金元利収入1億円などでございます。

21款町債、3,070万円。緊急防災・減災事業債1,500万円、緊急浚渫推進事業債1,100万円、臨時財政対策債470万円。

歳入合計、3億円。

続いて、歳出でございます。

共通事項といたしまして、このたび人件費の調整をさせていただきました。後ほどの表の中にも含んでまいりますが、特別職・一般職を含めまして324万9,000円の減額というものでございます。

続いて、款別の概要について申し上げます。

1 款議会費、35万8,000円。人件費の調整。

2 款総務費、743万9,000円の減額。車輛管理費118万1,000円の減額、人件費の調整、ドライブレコーダーの導入などでございます。戸籍住民基本台帳費240万9,000円、人件費の調整、システム改修への対応でございます。個人番号カード関連事業費186万7,000円、マイナンバーカード取得キャンペーン実施への対応などでございます。

続いて、3 款民生費、1,384万2,000円。介護保険特別会計繰出金530万2,000円の減額、人件費、事務費等の調整でございます。新型コロナウイルス感染症対応職員慰労金給付事業752万円、保育所、こども園、放課後児童クラブの職員への慰労金給付に対応するものでございます。一時預かり事業169万円、単価の改定に対応するものでございます。放課後児童健全育成事業262万8,000円、同じく単価の改定に対応するものでございます。

続きまして、4 款衛生費、1億3,899万円。新型コロナウイルス対策オンライン相談導入事業124万3,000円、母子手帳アプリのオンライン相談機能付加への対応でございませぬ。病院費3,000万円、感染症の影響による経営状況等を勘案した繰出金でございませぬ。同じく病院費の貸付金1億円、経営状況等を勘案した短期貸付金の対応でございませぬ。

続いて、6 款農林水産業費、514万9,000円。元気な農業経営による所得1.3倍プロジェクト事業210万円、農業経営改善計画の認定を受けている経営体の機械導入支援に対

応するものでございます。豚熱等侵入防止緊急支援事業150万円、豚熱等の拡大を防ぐため、野生動物の侵入防止対策に必要な資材の購入・整備への対応でございます。肉用牛肥育経営緊急支援事業99万3,000円、肉用牛の販売価格低下の影響を受ける肥育農家に対する緊急支援の対応でございます。荒廃農地再生利用事業124万5,000円、荒廃農地の解消及び農業後継者の確保・育成の取組に対する支援でございます。松くい虫防除事業費200万6,000円の減額、保全松林健全化整備事業との事業調整でございます。保全松林健全化整備事業費94万3,000円。

次のページをお願いいたします。

7款商工費、8,502万6,000円。白鷹町地域経済変動対策事業3,000万円、基金の積立てでございます。ふるさと森林公園管理事業200万円、各種修繕に対応するものでございます。観光事業継続支援給付金事業616万円、観光事業への出店者等に対し、来年度以降の参加を継続するため支援をするものでございます。オンライン化促進支援事業1,002万円、感染症拡大防止及び事業継続を目的とし、企業のオンライン化の促進に対応するものでございます。新・生活様式対応支援事業3,353万円、企業が新しい生活様式を実践するために必要な物品の導入支援に対応するものでございます。事業承継・雇用継続奨励事業200万4,000円、企業の事業承継や雇用継続への支援に対応するものでございます。産業センター管理費100万円、電源設備修繕への対応でございます。

続いて、8款土木費、3,120万9,000円。除雪事業350万円、除雪機リース料、消耗品費等に対応するものでございます。町道維持補修費1,585万1,000円、路面補修等の安全対策をはじめとした維持補修工事の追加計上でございます。

次のページをお願いいたします。

住宅管理費200万円、町営住宅修繕への対応でございます。公共下水道事業繰出金667万7,000円、人件費の調整に伴う繰り出しでございます。農業集落排水特別会計繰出金105万3,000円、こちらも人件費の繰り出しでございます。

9款消防費、1,680万円。指定管理施設運営体制持続化推進事業130万円、県、町からの要請に応じて休業または営業自粛した指定管理者に対する支援金交付への対応でございます。荒砥地区防災倉庫整備事業1,550万円、荒砥地区コミュニティセンター敷地内における災害対応及び避難所対応を目的とした防災倉庫整備に対応するものでございます。

10款教育費、149万6,000円の減額。白鷹人育成事業391万1,000円の減額、海外短期留学に代えて町内研修を実施するものの助成でございます。小学校管理費302万2,000円、社会科見学時の山形交響楽団の演奏鑑賞や、各種修繕等の対応でございます。小学校情報教育推進事業570万円、G I G Aスクール整備事業に大型ディスプレイの追加をするものでございます。中学校情報教育推進事業403万円、こちらも同じでございます。放課後子どもプラン推進事業127万8,000円の減額、県補助金の内示を受けての調整ござ

います。

11款災害復旧費、1,663万円。総務施設災害復旧費200万円、豪雨等により被害を受けた地区コミュニティセンターの復旧を図るための対応でございます。緊急浚渫推進事業1,100万円、河川のしゅんせつ工事への対応でございます。その他人件費の調整等もでございます。

12款公債費、93万1,000円、元金の償還の助成でございます。

歳出合計、3億円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 概要書の3ページであります。3款民生費、一時預かり事業並びに放課後児童健全育成事業、この事業概要についてですが、利用者数の変化に伴って単価改定になったものか伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えを申し上げます。

一時預かり事業、放課後児童健全育成事業につきましては、国の子ども・子育て支援交付金等を受けて実施する事業で、それぞれの事業について利用人数、また事業日数等に応じてそれぞれ単価の設定がなされておりまして、毎年、内閣府で単価改定を行っているものでございます。今年度の単価の改定が示されましたので、現状の利用者数等踏まえまして、その新単価に合わせて積算をして、今回、調整させていただいたものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 分かりました。

続きまして、概要書の5ページであります。7款商工費の産業センター管理費、この事業概要にあります事業については、当初予算で示されました産業センター管理費で対応できないものなのでしょうか。伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えさせていただきます。

指定管理料につきましては、軽微な修繕につきましては、その中に含まれてございますが、今回のように高額で、また周りのご家庭にも関わる電気設備の工事ですので、町で対応させていただくということでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 分かりました。

それでは、全て指定管理制度が取られておられます施設については、このような修繕

になった場合、このような条件で行われると理解してよろしいでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えをさせていただきます。

指定管理委託につきましては、基本協定、それから年度ごとの年度協定で結ばれてございまして、それらの中に修繕につきましては軽微なものについては受託者でしていただきますが、やはり、高額なものやその影響が多岐にわたるものにつきましては町でということになってございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 分かりました。

続きまして、概要書の6ページ、9款消防費についてですが、荒砥地区防災倉庫整備事業について、これは荒砥地区コミュニティセンターは指定避難所になっているわけですが、指定避難所の倉庫と理解してよろしいでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 菅間企画政策課長。

○企画政策課長（菅間直浩） お答えをさせていただきます。

荒砥地区コミュニティセンターの屋外倉庫につきましては、現在、旧荒砥小学校の給食室を使用しているものでございます。大分老朽化が進みまして、危険な状態もあるということで、地元から整備についてのご要望をいただいていたところでございます。

今回、この既存の倉庫を解体いたしまして、新たに防災倉庫ということで整備を行いたいということでございます。指定避難所として必要な物資を保管するほかに、避難所のコロナ対策の感染予防に対応した衛生用品なども備蓄していきたいという考え方でございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 分かりました。

3月の定例会で横山議員が一般質問におきまして指定避難所における倉庫というのは指定管理料あるいは地域交付金等で行ってくださいと当局より答弁あったと思われまます。1,500万円ほどという高額なものになっており、地方債も使われて計画されておりますが、その経緯に至った理由について伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えいたします。

横山議員の一般質問のときの答弁につきましては、軽微な物置的な倉庫ということでの答弁をさせていただいたところでございました。今回のものにつきましては、防災倉庫という位置づけでございまして、緊急防災・減災事業債に該当するものということでの整備を予定しているものでございます。プレハブ的なものではないと考えているものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 概要書の4ページ。6款農林水産業費についてお伺いいたします。  
丸の2つ目でございます。豚熱等侵入防止緊急支援事業150万円についてお伺いいたします。

こちら、昨日の8月3日の山形新聞にも日本国が非清浄国になったという記事がありまして、これから大きくなるような問題なのかなと大変興味を持っているところですが、豚熱に関して白鷹町の現状がどのような状況であるのかお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

現在の町の豚熱の状況でございますが、今のところそういった発生などの話等はありません。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 現在ないということであれば、本当の予防策になると思うのですが、事業概要にございます侵入防止対策に必要な資材の購入・整備とございますが、具体的にどのような資材が対応となるのかお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

こちらにつきましては、野生動物の豚舎への侵入を防ぐということで、金網等の設置を予定されているものでございます。現在、豚舎に既存の金網もありますが、全部が囲われていない状況になっているため、囲われていない部分に金網を設置する事業でございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 説明ありがとうございます。

山形県のホームページを拝見しますと、CSF検査というものが行われているようでございまして、8月20日段階の実施状況を拝見することができました。その中では、県内各地の野生イノシシについて、捕獲もしくは死亡した検体のPCR検査を行って状況把握しているようでございます。白鷹町で捕獲された、もしくは死亡した野生イノシシを提供するなどして、町でどうなっているのかと確認ができるのではないかと思います。そのあたりの進め方、状況についてお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

野生イノシシが感染源になりまして、昔の名称ですと豚コレラが蔓延してきているということで、県におきましても、今年度、本格的に畜産振興課が主体になりまして、野生イノシシの豚熱の検査の実施が始まっている状況でございます。こちらは7月8日に置賜地域の指定管理鳥獣対策協議会が行われ、そこで正式に依頼を受けたということでございます。



具体的には、捕獲したイノシシから血液を採取して、検査キットに入れて県に送り、県で豚熱のPCR検査を実施をしているものでございます。

町内におきましては、今ホームページには7月20日の状況まで出ておりますが、その後町で捕獲されましたイノシシ1頭の検査が行われており、こちらは陰性という結果が出ております。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 実際に白鷹町の中で捕獲されたイノシシも検査対象になっているということで、安心したところでございます。

続きまして、概要書ではなくて、予算書の19ページでございます。

同じく、農林水産業費の林業費の関連になると思うのですが、鳥獣被害対策協議会活動補助金として45万円が計上されております。こちらについてどのような事業であるのかお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

こちらにつきましては、鳥獣対策協議会に補助するということになりますが、中身といたしましては、イノシシの夏季捕獲をした際に報償金という形で支出をする予算となっております。

こちらのイノシシ夏季捕獲につきましては、今年度の当初予算で10頭分の予算を措置し対応しておりますが、今年、捕獲実績として現在まで22頭ほど捕獲しており、当初の予算については全て使い切っているということでございます。

今後につきましても、その捕獲を進めていただきたいということで、このたび補正をいただきまして対応していきたいと考えたものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） イノシシが増えている話は、あちらこちらで聞くことが多いです。ぜひこちらでも進めていただきたいと思います。

続きまして、概要書に移りたいと思います。6ページでございます。

10款教育費、丸でいうと2つ目でございます。小学校管理費の中の社会科見学支援事業費補助金についてお伺いいたします。こちらは山形交響楽団の演奏鑑賞とご説明をいただきましたが、こちらは山形交響楽団が白鷹町に来られるのか、それともこちらの子どもさんが出かけて鑑賞するのか、お伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

小学校管理費302万2,000円のうち、社会科見学支援事業分につきましては35万円を計上してございます。

内容といたしましては、県内の小学校の児童が社会科見学の一環として、やまぎん県

民ホールで開催される山形交響楽団の演奏会を鑑賞する場合、関係経費について県から補助を受けられるということで、今回、鮎貝小学校の5年生がやまぎん県民ホールにて演奏会を鑑賞することになったため、今回、県の補助金で全額賄われるのですが、35万円計上させていただいたところです。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） やまぎん県民ホールですばらしい演奏を聴かれることだと思います。すばらしいことだと思います。対象が鮎貝小学校の5年生とお伺いしましたが、どういった経緯を経て、鮎貝小学校5年生ということになったのかお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

県から補助金の要綱が流れてきた際に、各小学校に希望調査をさせていただきましたが、既に各小学校で社会科見学の日程等決まっていた部分がございます、鮎貝小学校のみ調整できたため、今回1校だけ申請させていただくものです。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 了解いたしました。

続いて、概要の7ページでございます。

11款災害復旧費、丸の2つ目でございますが、緊急浚渫推進事業1,100万円でございます。こちらは河川のしゅんせつだということでご説明をいただきましたが、こちらは対象となる河川がどちらであるのかをお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） お答えいたします。

こちらの事業の対象河川でございますが、横田尻地内に、フラワー長井線と主要地方道長井大江線の跨道橋がございますが、その北側でございます町管理河川準用河川の庚沢川でございます。

内容といたしましては、倒木の処理、伐採、しゅんせつ等でございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 庚沢川ということで了解いたしました。

この事業において庚沢川が選択された経緯についてお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） お答えいたします。

本河川につきましては、地域からの要望がかねてからあった河川でございます。私どもも現場の確認等を経まして、まず緊急的に対応することで考えておったわけですが、

その後、災害が起きたということでございます。今回につきましては、この庚沢川について対応させていただくということになります。

この事業自体につきましては、今年度から始められた事業で、5か年間、令和6年度までですので、順次こういった状況がある河川についても現場を確認しながら対応させていただきたいと考えてございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ、質疑終結と認めます。

---

#### ○議第77号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に移ります。議第77号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） それでは、ご説明申し上げます。

概要書の7ページでございます。

特別会計。

下水道特別会計でございます。補正額といたしましては765万8,000円でございます。

概要といたしましては、修繕工事等への対応及び人件費の調整でございまして、下水道総務費として25万8,000円、公共下水道事業費として679万9,000円、管渠管理費といたしまして60万1,000円でございます。

概要については以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第78号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第78号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） それでは、ご説明申し上げます。

7ページでございます。

特別会計。

農業集落排水特別会計でございます。

補正額といたしましては557万4,000円でございます。

概要といたしましては、修繕工事等への対応及び人件費の調整ということで、総務管理費に335万3,000円、農業集落排水施設費に160万円、個別排水処理施設費に5万円、特定排水処理施設に57万1,000円の補正をお願いするものでございます。

概要は以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第79号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第79号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明を申し上げます。

補正予算説明書の概要、7ページでございます。

介護保険特別会計の概要でございますが、歳入歳出それぞれ6,144万4,000円の補正を行うものでございます。

介護給付費準備基金への積立て及び人事異動に伴う人件費の調整等を行うものでございます。

総務費30万4,000円の減額につきましては、人件費の調整でございます。基金積立てにつきましては、令和元年度の決算を踏まえまして基金への積立てを行うもので、4,452万円の補正を行うものでございます。償還金につきましては、令和元年度の事業精査による国及び支払基金への償還金1,722万8,000円の補正でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

---

#### ○議第80号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第80号 令和2年度白鷹町水道事業会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木建設水道課長。

○建設水道課長（鈴木克仁） ご説明を申し上げます。

概要書 8 ページでございます。

事業会計でございます。

水道事業会計ということで、収益的収入、支出、それぞれについて24万円の補正でございます。

内容といたしましては、人件費の調整等でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

---

### ○議第 8 1 号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 続いて、議第81号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。渡部病院事務局長。

○病院事務局長（渡部町子） ご説明申し上げます。

収益的支出2,660万円。内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症対策関連として、一般会計から経営安定のための支援補助金繰入れのほか新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業への対応でございます。

内容といたしましては、収益的収入に1,822万3,000円。内訳といたしまして、医業収益3,737万7,000円の減額、他会計補助金3,000万円、国県補助金300万円、特別利益（慰労金）として2,260万円。収益的支出2,660万円。内訳といたしまして、医業費用400万円、特別損失（慰労金）として2,260万円でございます。

次に、資本的支出700万円。内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金による医療機械の整備でございます。

資本的収入に国県補助金700万円、資本的支出に建設改良費、医療機械購入として700万円でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。ございませんか。

○委員長（奥山勝吉） 12番、遠藤委員。

○12番（遠藤幸一） コロナウイルス終息もまだまだという感じをもっているわけでありまして病院経営も大変厳しい状況下にあるわけであります。そのような中で町長にお尋ねしたいわけですが、病院経営に対しては大変厳しい中で、終息しないという中において、病院経営に対する今後の考え方をお願いしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤町長。

○町長（佐藤誠七） 先般の全員協議会でも申し上げさせていただきましたが、町立病院の位置づけというものは町民の皆様に対しての安心を担保する大きな柱となっていると認識をさせていただいているところでございます。

このたび、新型コロナウイルスという我々が予想だにできなかった、このコロナの中に巻き込まれているわけございまして、先生方にとりましても、本当に予想だにしない不安の中で治療に当たっていただいていたわけでございますが、そういう状況下の中で、やはり、経営は非常に圧迫されている状況でございます。

そのような状況を踏まえたときに、私どもの町としてこれはなくてはならないものであると、私はそう思っておりますので、改めて町立病院の経営につきましては、当然、努力もしていただきながら相なりますが、町としても最大限の支援を努めさせていただきながら、そして、これからも町立病院の存続を頭の中に入れてながら対応してまいりたいと思っておりますので、改めて皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げる次第であります。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑終結と認めます。

以上で質疑を終了します。

---

#### ○議第76号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第76号 令和2年度白鷹町一般会計補正予算（第7号）について採決いたします。

議第76号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

#### ○議第77号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第77号 令和2年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第77号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第78号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第78号 令和2年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第78号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第79号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第79号 令和2年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第79号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第80号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第80号 令和2年度白鷹町水道事業会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第80号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○議第81号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第81号 令和2年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第81号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

---

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算6件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

---

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。  
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前11時19分〉